

「洞海湾汚染」で「原発汚染水放出」を考える

以前、北九州市では製鉄所などが洞海湾に製造過程で発生した硫酸などの有害物を水でうすめて捨てていました。そのため、洞海湾は大腸菌さえ住めない死の海になりました。

排出を認めていた行政は、「うすめているから問題ない」という「濃度規制」論。一方、市民は「危険なものをどれだけ捨てたか」の「総量規制」を求めました。やがて、市民の声が実現し洞海湾に魚が戻ったことが大きなニュースとして報じられました。

この歴史を知っている者としては、いま、福島で計画されている原発事故汚染水の海洋放出問題は滑稽です。

政府は、「うすめているから問題ない。他国も海に捨てている。処理をしてもトリチウムは取り除けない」と言っています。

他国がしているからいいのか。海はゴミ捨て場ではありません。生命の源です。

元々原発は“トイレなきマンション”と言われ、発電の結果、必ず発生する高レベル放射性廃棄物を処理する技術がありません。それに加えて、トリチウムを取り除く技術がないことも今回知りました。

原発をやめて自然エネルギーによる発電を本気で推進すべきです。



洞海湾に廃棄されていた汚染水

保護課の「冷たい対応に心が折れた」

恒例の生活保護 110 番が開催され、70 代の女性の相談を受けました。

その方は、以前、保護課に相談に行ったが、その対応に「心が折れた」「心がズタズタになった」と言います。

聞いてみると、職員は、最初からぶっきらぼな対応で「だから言ってるでしょう」などと上から目線で高圧的な態度。「職員は、ペコペコしないで

もいいから、市民の話をじっくり聞いてほしい」と悔しがりました。

生健会の相談員が「今度は、私が生活保護の申請に同行しますので、手のひらを返したような優しい対応になると思いますよ。その変わり具合を楽しんでください」と言うと、少し、心が和んだようで、生健会と一緒に生活保護の申請に行きました。

今月の“ものの見方”

女子大生が夜キャバクラでバイトをしていると聞くとふしだらに聞こえるけど、キャバクラ嬢が昼は大学で学んでいると聞くと、まじめに聞こえる (Twitter から)



最低賃金1500円で人並みの暮らしを 西田としこ



あなたの力を 小倉生健会へ

ご協力いただける方は
□に✓印を

あなたの困りごともおきかせ下さい。

- 小倉生健会に入会してください。会費は《500 円/月》です。
- 全生連(全国組織)の機関紙「守る新聞」を購読してください。《500 円/月》です。
- 小倉生健会を財政的に支援する賛助会員になってください。賛助会費は《500 円/月》です。
- 小倉生健会に募金をお寄せいただければ幸いです。
- あなたの周りで困っている方に小倉生健会を紹介してください。



《申込書》

お名前: _____ 電話番号: _____

住所: _____

申し込みは…八記(やつき)博春まで、お気軽に。
090-1361-0876 yatuki@syd.odn.ne.jp

全生連 小倉生健会(生活と健康を守る会)とは

全国組織「全国生活と健康を守る会連合会(全生連)」は、「働かせろ！食わせろ！病気をなおせ！」のスローガンをかけて、1954年(昭和29年)に誕生しました。結成以来、人間らしく生きる“生存権保障”を求めて、国や自治体に働きかけ、暮らしに役立つたくさんの制度を実施・改善させてきました。全生連 小倉生健会は、小倉北区と小倉南区で活動を行っています。

小倉生健会



生活と健康を守る

一人はみんなのために、みんなは一人のために

市議会に生健会北九州協議会が提出した陳情

北九州市議会議長 鷹木 研一郎 様

2023年6月16日

重度障害者タクシー利用券を使いやすい制度に改善して下さい(陳情)

陳情団体名 生活と健康を守る会北九州ブロック協議会
 代表者名 波田千賀子
 住 所 北九州市門司区寺内2-5-17
 電 話 093-391-7380

【陳情主旨】

北九州市は、外出の困難な市民税非課税世帯の在宅の重度障害者を支援するため、タクシーの初乗り料金を補助するタクシー利用券を、月4枚(年間最大48枚)給付しています。

しかし、日常的に、障害者本人や家族が運転する車を使っている場合、タクシーを利用する機会はそうありません。また、初乗り料金だけの補助では、実際にはそれなりの料金負担が発生します。タクシー以外に外出手段のない人にとっては、大変有益な制度ですが、それでも月4枚では2度の外出にしか使えません。

通院や日常の買い物に限らず、自由に外出することは社会参加の第一歩です。多くのニーズは有りながら、残念ながら、せつかくの制度が使い勝手の良くないものになっています。実際、予算の執行状況はどうでしょうか。

例えば、福岡市では、年間55枚(500円券)が月による制限なく年間で使えます。同じく、政令市の広島市では年52枚(500円券)、神戸市72枚、川崎市84枚、名古屋市96枚と枚数も多く、いずれも年度内の利用が可能です。さらに、一度に複数枚使える市もありますし(神戸市、川崎市、京都市等)、自家用車へのガソリン代補助と選択できる市もあります(神戸市、横浜市等)。

北九州市も、実態に見合ったより使いやすい制度にして下さい。

【陳情項目】

- ① タクシー利用券の使用状況を詳しく把握し、より使いやすい制度にするよう検討・改善してください。
- ② まず、月4枚ずつの限定を止め、有効期限を年度内に改めて下さい。

以上

“税金収入” 過去最高のワケ

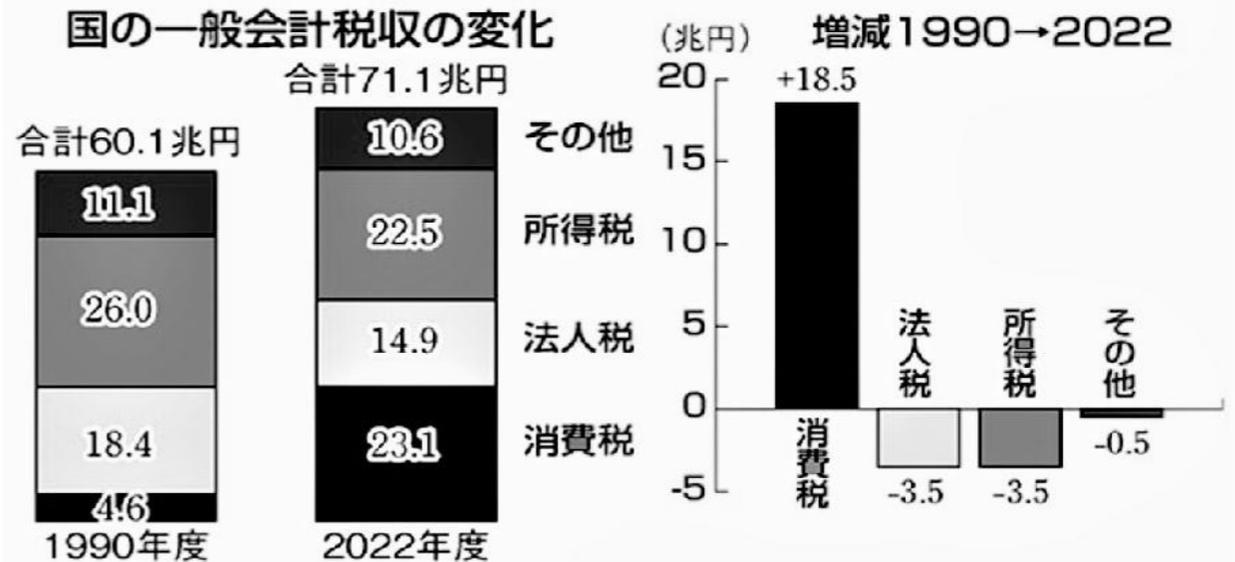
昨年度の国の税金収入が3年連続で過去最高を記録しました。1990年と比べると(上図)と何がどうなったか一目瞭然です。

大金持ちの所得税と大企業の法人税が減税され、庶民の消費税が大幅に増やされました。その結果、貧富の差は拡大し、庶民は物価高にあえぎ、大企業は内部留保金を500兆円もためこみました。

そのうえ、軍事費を5年間で43兆円も調達するとして、①増税②借金③国民のための予算削減が計画されています。

国の税制調査会は「令和時代の構造変化と税制のあり方」を6月に政府に答申し、生活保護費をはじめ、失業給付や遺族年金、退職金や通勤手当にまで、課税する方向性を示しました。

あなたが、総理大臣ならどうしますか？



図は「しんぶん赤旗」より

